

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

データ 仮想化 ( DV ) サービスへの接続がなされるときだけクライアントログイン プロンプトがユーザ名 および パスワードのための入力を提供するところ資料に webservice または ODATA のような Cisco インフォメーション・サーバー ( CIS ) かと直面する問題を解決する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は CIS バージョン v6.2 に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 問題

合成 Web サービスにログインし、ユーザ ドメイン名を規定したいと思いますが、デフォルト複合ドメインにありません。通常このシナリオは CIS の認証されたローカル ディレクトリアクセスプロトコル ( LDAP ) ユーザとして作れば要求を見つけられます、および LDAP を利用するために CIS で設定されるカスタム ドメインに属します。

問題はユーザインターフェイス ( UI ) がユーザおよびパスワードのためにだけフィールドを提供することです。

## 解決策

UI の HTTP 認証 トークン、WS セキュリティ ユーザーネーム トークン、または Username フィールドでは、この形式のユーザ名を入力できます:

`user@<your domain name>`

たとえば、`myldap` と指定される合成 LDAP ドメインからの `bsmith` と名前を挙げられるユーザが Web Service 要求をするとき、ユーザ名は `bsmith@myldap` として入力する必要があります。